



平成30年6月14日
帯広開発建設部

モデル「道の駅」(地域交通拠点部門) 「あしよろ銀河ホール21」を花で彩ります!

～花植え活動(十勝シーニックバイウェイ 十勝平野・山麓ルート 足寄地域部会)～

十勝シーニックバイウェイ 十勝平野・山麓ルート 足寄地域部会では、道の駅「あしよろ銀河ホール21」(足寄町)周辺において、下記のとおり花壇への花植え作業を行いますので、お知らせします。

十勝シーニックバイウェイ 十勝平野・山麓ルートの足寄地域部会では、観光客に花を楽しんでいただこうと、平成20年の部会設立時から花壇の花植え等の環境美化に取り組んでおり、活動は今年で11年目となります。昨年は63名が参加しました。

今年も、道の駅「あしよろ銀河ホール21」周辺の花壇にマリーゴールド、ペゴニア、サルビア等450株の花植えを予定しております。

あしよろ銀河ホール21は、昨年度、モデル「道の駅」(地域交通拠点部門)※として、国土交通大臣から認定された全国7か所の一つで、年間約24万人が訪れる観光及び交通の拠点です。阿寒湖や摩周湖、北海道三大秘湖の一つ「オンネトー」などの観光地に来られる際には、是非お立ち寄りいただき、足寄町の特産品やグルメと併せて、おもてなしの心を込めて綺麗に整備された花壇も楽しんでください。

記

- 1 実施日時 平成30年6月16日(土) 6時00分～(雨天時は翌日に順延)
- 2 実施場所 道の駅「あしよろ銀河ホール21」周辺(別紙のとおり)
- 3 主催 十勝シーニックバイウェイ 十勝平野・山麓ルート 足寄地域部会

※ モデル「道の駅」(地域交通拠点部門)とは、全国各地の「道の駅」の模範となる成果をあげている「道の駅」を対象に国土交通大臣が認定するもので、平成29年11月に、地域交通拠点部門として、中山間地域及びその周辺地域において、「道の駅」が公共交通モード間の接続拠点となっており、接続機能向上の取組により、現時点で地域住民の生活の足の確保に資する成果をあげている道の駅が認定されています。

URL <https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/release/splaat000000mltd-att/splaat0000013ei1.pdf>

帯広開発建設部では、十勝シーニックバイウェイ(十勝平野・山麓ルート、トカプチ雄大空間、南十勝夢街道)の取組を支援しています。

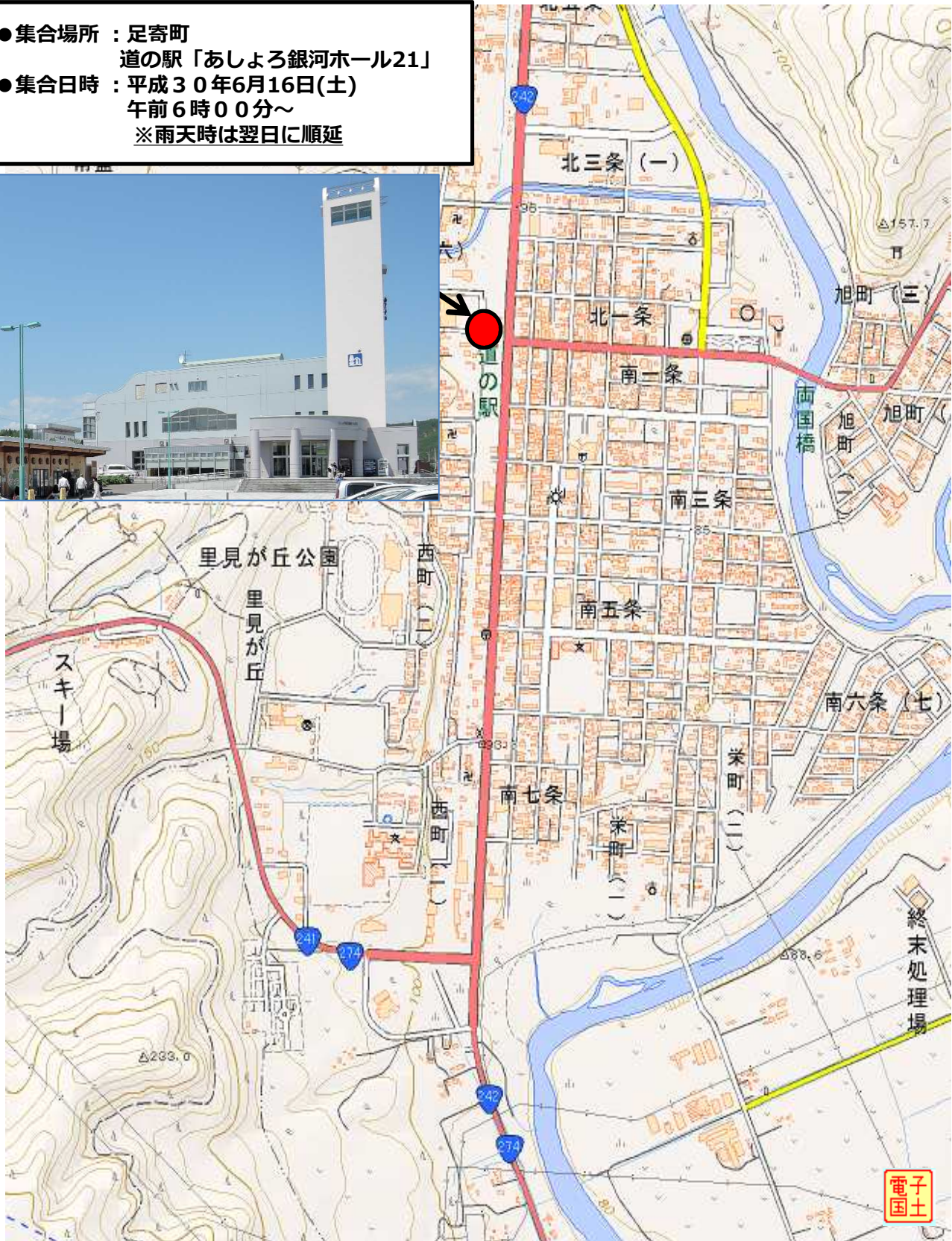
【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 帯広開発建設部
特定道路事業対策官 瓜生 和幸 (0155-24-4106)
道路計画課 道路調査官 気田 堅実 (0155-24-4106)



帯広開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/ob/index.html>

実施場所案内図

- 集合場所：足寄町
道の駅「あしよろ銀河ホール21」
- 集合日時：平成30年6月16日(土)
午前6時00分～
※雨天時は翌日に順延



平成29年度実施状況 道の駅「あしよろ銀河ホール21」 ～花壇植栽活動～



あしよろ銀河ホール21は、年間約24万人が訪れる観光・交通拠点。昨年はモデル「道の駅」(地域交通拠点部門)として全国7か所の一つに認定されました！



さわやかな早朝に多数の参加者が集結。大西部会長からのご挨拶を頂き、引き締まった気持ちで作業に入りました。



町の入り口郊南交差点では、ひもを張って植栽位置を確認



道の駅付近では、宿根草の周りの雑草を根気よく取り除き・・・



雑草だらけだった宿根草のまわりも見違えるように綺麗に！



縁石や舗装にはみ出た土も丁寧に取り除きました。